

令和3年4月20日

保護者様

千葉県立佐倉東高等学校
校長 木次 慎一

セクシュアル・ハラスメント相談窓口について

陽春の候、保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より、本校の教育活動に御協力いただき、お礼申し上げます。

本校では、性別による差別はもとより、あらゆる差別をなくすための人権教育を実施するとともに、「セクシュアル・ハラスメント（セクハラ、性的な言動で人に嫌な思いをさせること）」に関する相談窓口を設置しております。

行っている人がセクハラという意識がなくても、受けた人が不快と感じた場合セクハラとなります。特に思春期の生徒にとっては、軽く受け流すことができずに深刻な問題になることもあります。

そのようなことが起こらないよう、職員は万全の注意を払っているところですが、万一、相談する必要が生じた場合には、身近な職員に御相談ください。それを受けて、担当職員が秘密厳守の上、問題の解決に向けて対処します。生徒一人一人がお互いを尊重し合い、安心して過ごせる学校を目指して参りますので、今後とも、皆様の御理解と御協力をお願いします。

【相談窓口職員】

木次 慎一（校長）、高木 文雄（全日・教頭）、丹治 由夏（全日・教頭）、
上野 雅美（全日・養護）、春日 里恵（全日・調理国際科）、
西原 ふみの（全日・服飾デザイン科）、小出 ゆかり（全日・芸術科）、
石井 俊正（定時・教頭）、岩谷 幸恵（定時・養護）、伊藤 皐花（定時・実習助手）

*なお、今年度より、教務室入口脇に「セクハラ相談箱」を設置しました。担当職員が、適宜情報収集を行い、必要に応じて教育委員会と連携して対応します。